

## 平成26年度 事業報告書

平成26年4月1日から平成27年3月31日まで

特定非営利活動法人みんなのひろば

### 平成26年度事業概要

今年度の事業については、「サントリー・SCJ・フクシマススム・プロジェクト」助成事業により、公益社団法人セーブ・ザ・チルドレン、公益財団法人ジャパン、パブリックリソース財団の支援を受けながら、当法人の事業全体の整理、組織基盤の強化、ファンドレイジングの強化等に取り組み、アルバイトスタッフの新規雇用や助成金申請、会計業務の勉強会、外部研修への参加などを通して、今後の安定的なフリースクール運営に向けての第一歩とすることができた一年間と言える。

また、独立行政法人福祉医療機構社会福祉振興助成「キンボールで元気アップ福島2014」、赤い羽根共同募金[一般公募]助成事業「発達障がいのある子どもを対象とした絵画ワークショップ」、子どもゆめ基金助成事業「不登校児童・発達障がい児を対象とした科学体験宿泊学習」と、助成を受けながら新たな事業にも挑戦し、多くの参加をいただきながら、無事に実施することができた。併せて、フリースクール終了後の時間帯を拠点の有効活用として利用し「発達障がいのある子どもを対象とした学習サポート」事業を開始した。利用生徒数も増え、サービス内容も少しずつ改善しながら充実してきていると考える。更に充実させ、当法人のファンドレイジングの1つとなる事業へと確立させていきたい。

そして、今年度は全国レクリエーション大会が福島県開催であり、キンボールスポーツ部門は新地町総合体育館において、当法人・福島県キンボールスポーツ連盟合同による全国レクリエーション大会種目別キンボールスポーツ全国交流大会運営委員会主管のもと、無事に開催することができた。新地町・新地町教育委員会、他県キンボールスポーツ連盟等の大きなご協力もあり、本部の日本キンボールスポーツ連盟の指導のもと、当県・他県あわせて200名を超える多くの参加をいただき、盛大な大会となった。この経験を、今後の福島県オープン大会へとつなげ、県内にさらにキンボールを普及し、選手層・指導者層・レフリー層の拡大を図りたい。

### (1) 特定非営利活動に係る事業

①子どもが主体となるフリースクール運営事業 事業費 6,002(千円)

<平成27年3月31日現在の生徒数>

小学生4名、中学生8名、高校生6名、18歳以上3名、計21名

以上の生徒が利用し、毎日元気に通ってきている。

・アルバイトスタッフを2名(女性スタッフ)新規雇用し、スタッフ3人体制で活動できるようになった。これまでの1人体制では特に安全面に不安があったが、(子どもがパニックを起こして飛び出ってしまった際に大人がいない状況になってしまう)(女児/女子への適切な関わり等)3人体制になったことはとても大きい。子どもたちにとっても個別的な関わりの時間が増え、それが安心感につながっていると考え。

・その子に合わせた学習カリキュラムを組みながら、学習面・生活面のサポートをしている。特に今年度は高校進学を志願する生徒が5名おり、その子その子の状況・進み具合をみながらサポートした。5名とも進学先が決定しホッとしているところである。

・発達障がいのある子には、専門的な対応を必要とされる場面も多いが、障がいの特性やその子の性格などにも配慮しながら、個別的な関わりの時間を大切にして、気持ちをしっかりと聞くこと・話がきちんと伝わったのかを確認すること等を心がけてサポートしている。

・助成事業のおかげもあり、なかなか手の回らなかった活動日と季節行事を行うことができるようになった。時間を決めて屋外に遊びに出かけたり、七夕かざりやクリスマス会などを実施し、子どもたちも笑顔で参加している。

・保原ライオンズクラブとの協働事業による保原町陣屋通りの花植え作業(年2回)や小中学校へのスポーツボランティアへの参加など、生徒たちのボランティア活動への参加も積極的に行った。多くの人と関わることで、人との関わりの楽しさや難しさなどを感じながら、それをうまくフォローしていくことで、良い経験とすることができるよう関わっている。

※サントリー・SCJ・フクシマススム・プロジェクト事業報告書を参照。

・24時間テレビ福祉車両から10人乗り日産キャラバンを寄贈していただいた。これまで児童生徒の送迎業務に係る経費がとても大きく運営の負担となっていたが、寄贈していただいたことにより(ディーゼルで燃費も良い)経費負担が軽減された。また、荷物や人数も多く移動できるようになり、子どもたちもとても喜んで毎日乗車している。

②ひきこもり等若年求職者への就職サポート事業 事業費 0(千円)

今年度は特に活動なし。

- ・これまで関わった方に電話連絡により近況を確認しアフターフォローを行った。

③子どもの居場所づくり事業 事業費 1,778(千円)

・「発達障がいのある子どもを対象とした学習サポート事業」を新規に開始した。フリースクールが終了後の時間帯を利用し、1週間に1~2回、1回につき60~90分、1回2,000円の利用料という形で行っている。国語や算数の学習だけではなく、買い物学習や、工作・絵画など、その子が興味を持てるような内容とし、集中が続くようにサポートする。現在は4名が利用中。

・赤い羽根共同募金[一般公募]助成事業「発達障がいのある子を対象とした絵画ワークショップ新規事業開設のための備品整備事業」により、子どもたちが使用するパソコンペンタブレットやペイントソフト・デジタルカメラ等を購入。講師を招き、月2回の開催。使い方を中心に教えて、子どもたちの自主性を尊重しながら、自由に描いてもらった。とても素晴らしい作品がたくさんできて、子どもにも、保護者にも喜んでいただいた。

10月13日・10月25日・11月8日・11月16日・12月13日・12月21日

1月17日・1月25日・2月1日・2月14日の10回実施。

のべ58名の子どもが参加。講師2名。

※事業報告書を参照。

・子どもゆめ基金助成事業「不登校児童・発達障がい児を対象とした科学体験宿泊学習」においては、一般公募により、以前からの念願だった当法人主催による東京への小旅行を実施した。お台場・日本科学未来館で科学の面白さ・素晴らしさに触れ、フリー行動日では東京駅方面・新宿方面・秋葉原方面と3グループに分かれ、東京の人の多さや、都会の面白さ、電車移動の難しさなどを体験した。当フリースクール利用の子どもも参加し、学校の修学旅行の代わりになるものとして企画している面もあり、参加の子どもたち12名(大人スタッフ8名)は大いに東京を満喫し、また親元から離れての行動でもあり、とても大きな経験となっただろう。

10月26日・11月2日・11月16日 事前ミーティング(全3回)

3月27日~29日(宿泊学習2泊3日) 参加者12名・スタッフ8名 計20名の参加

※事業報告書を参照。

④保護者・関係機関・行政・市民・学生の学習と交流を図る活動 事業費 2,975(千円)

・独立行政法人福祉医療機構社会福祉振興助成事業「キンボールで元気アップ福島2014事業」においては、福島県南教育事務所・本宮市生涯学習センター・国見町教育委員会と連携し、また多くの関係機関と協力しながら、県内各地においてキンボール体験教室(全26会場)、リーダー資格講習会(全2回)を開催し、全ての事業において2,511名という大変多くの方に参加していただいた。参加者アンケート結果や次年度事業への問合せの多さなどから、参加者にも関係機関にも大好評であり、また当法人としての信頼度も増していることを感じる。その信頼と期待をつなげていけるように次年度の活動も更に充実させたものにしていきたい。

※事業報告書を参照。

・福島県キンボールスポーツ連盟事務局として、キンボール講師依頼・ニュースポーツ講師依頼による講師派遣、用具購入・レンタル依頼などを関係機関より受け、普及活動を行った。また、会員同士の交流や情報提供のためのホームページ運営、会報の発行なども行った。

・全国レクリエーション大会2014福島キンボールスポーツ全国交流大会 兼 第2回福島県オープンキンボールスポーツ大会は当法人・福島県キンボールスポーツ連盟合同による大会運営委員会を発足し、大会運営委員会主管において実施した。関係機関等の多くの協力をいただきながら、①ジュニアの部10チーム②フレンドリーの部15チームが出場、体験希望・見学者も含め284名の参加で、大きな事故もなく盛大な大会とすることができた。この経験をこれからも活動につなげていきたい。

⑤教育や不登校についての相談・情報提供活動 事業費 188(千円)

・ホームページによる情報提供や相談受付、電話・FAX・メールによる相談対応を行った。当フリースクールへの最初の問合せもメールによるものが増えてきている。当フリースクールを知った方が、活動内容や料金を調べやすく、相談や見学依頼などのコンタクトを取りやすいように改善していきたい。

・「みんなのひろば通信」会員向けの広報紙の発行は、年4回発行予定だったが年1回しか発行できず。特にインターネットを使わない方などは紙面による情報発信が必要であり、当法人を応援してくださる方々のためにも、また新たに応援してくださる方を増やすためにも、年4回は発行していきたい。

・今年度、教育講演会は開催しなかった。

⑥親と子のふれあい事業	事業費	79(千円)
-------------	-----	--------

・「やさしい子育てワークショップ」は、今年度も年4回の実施。簡単な工作などのワークショップを通しながら、スタッフと参加者が子育ての悩みや不安などを皆で気軽に話し合えるような雰囲気作りに配慮した。日々の子育ての中でひと時でも子育てから離れて楽しい時間を過ごせる場を提供できるよう、次年度も継続していく。

参加者15名、スタッフ5名の年4回実施。のべ80名の参加。

⑦その他目的を達成するために必要な事業	事業費	0(千円)
---------------------	-----	-------

特に行った活動なし。

## (2) その他の事業 (収益事業)

その他の事業として収益事業は行っていない。

## (3) その他

### ・通常総会

第1回 平成26年 6月 8日(日) 13:00~15:00

### ・通常理事会

第1回 平成26年 6月 8日(日) 10:00~12:00

第2回 平成26年 9月14日(日) 19:00~21:00

第3回 平成26年12月20日(土) 19:00~21:00

第4回 平成27年 3月14日(土) 13:00~15:00

### ・臨時理事会

第1回 平成26年 7月 5日(土) 13:00~15:00

### ・会員向け広報紙「みんなのひろば通信」

第1回 平成26年 5月 1日発行